

# 東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号(第 2 号)のトピックス

- 38週(9月16日～22日)のインフルエンザ患者報告数は436人、  
定点当たり 1.06人(去年同期 定点当たり 0.19人)
- 38週のインフルエンザ様疾患による集団発生事例は23件
- 全国の定点当たり患者報告数は 1.16 人で、沖縄で 30 人を超え、  
9 都県で 1 人を超える

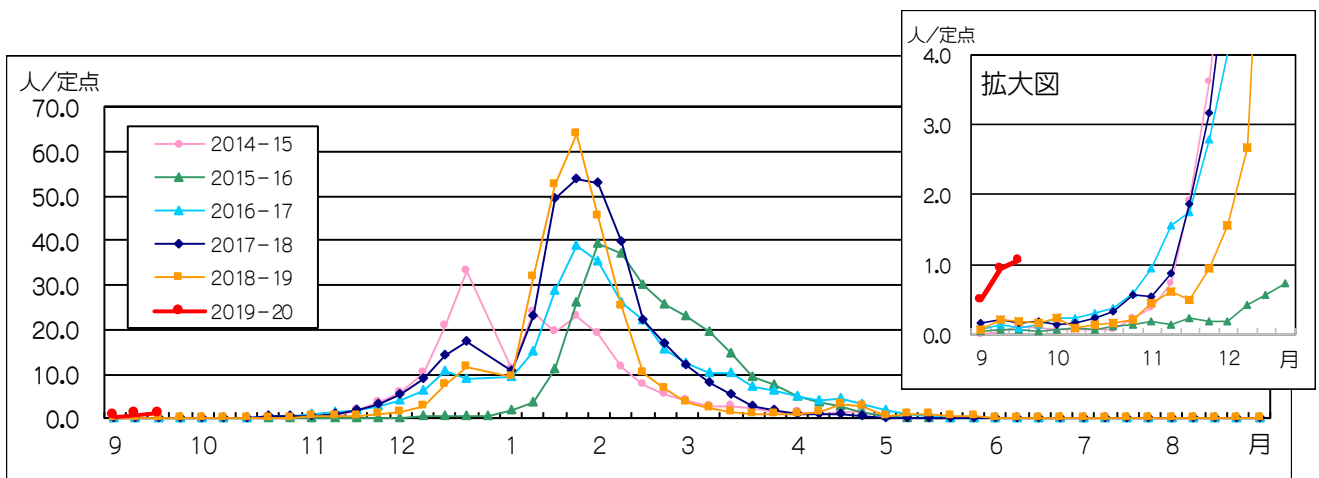


図1. インフルエンザ定点\*当たり患者報告数の推移(東京都)

## 1 インフルエンザ患者発生状況

### 第 38 週(9月16日～22日)

【東京都】インフルエンザ定点\*からの患者報告数は436人、定点当たり1.06人と先週(0.94人/定点)から微増しました(図1)。多摩小平(4.05人/定点)、中央区(1.80人/定点)、文京(1.57人/定点)、渋谷区(1.57人/定点)、杉並(1.53人/定点)、他7保健所管内で流行の目安となる定点当たり患者報告数1人を超えています(図2)。これを受け、9月26日、東京都は「都内でインフルエンザの流行開始」を発表しました。これは昨年より11週早い発表となっています。

【全国】患者報告数は5716人、定点当たり1.16人で、先週(1.17人/定点)から

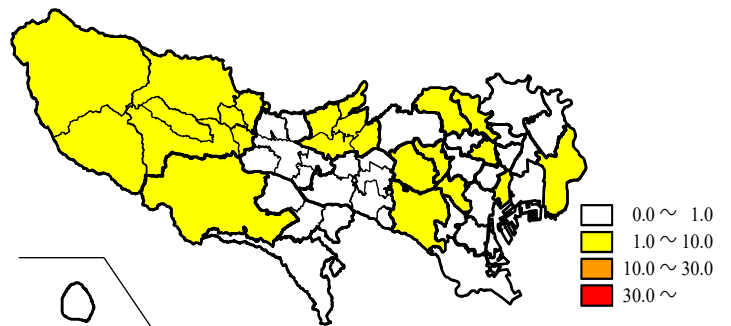


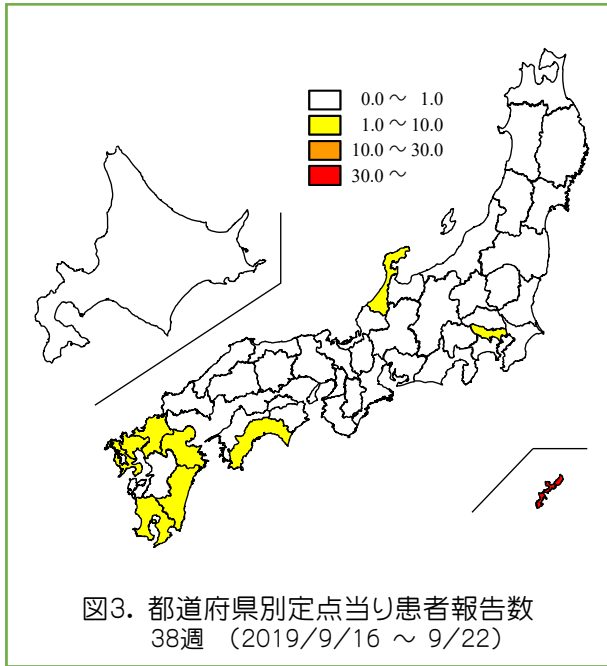
図2.保健所別定点当たり患者報告数(38週)

\* インフルエンザ定点

419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

\*\* 基幹定点

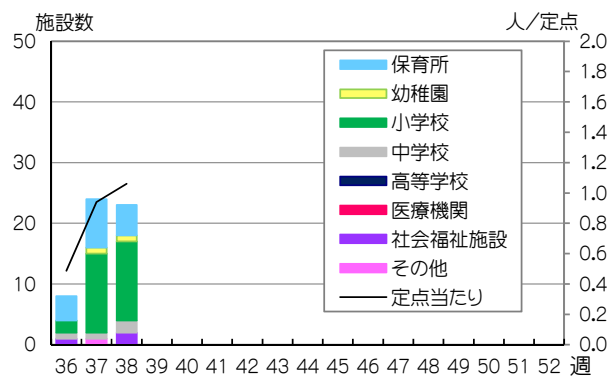
25か所(全国約500か所)の医療機関を「基幹定点」として指定しています。



横ばいです。警報基準を超えている沖縄県の定点当たりの報告数は52.22人と、先週(50.79)より微増しました。佐賀県(2.03人/定点)、宮崎県(1.63人/定点)、福岡県(1.60人/定点)、石川県(1.44人/定点)、長崎県(1.14人/定点)、鹿児島県(1.08人/定点)、東京都(1.06人/定点)、高知県(1.04人/定点)、大分県(1.03人/定点)の9都県で流行状態の目安である定点当たりの報告数が1人を超えています(図3)。

## 2 インフルエンザ集団発生状況

38週に、学級閉鎖等が23件(保育所5件、幼稚園1件、小学校13件、中学校2件、社会福祉施設2件)報告されました(図4)。

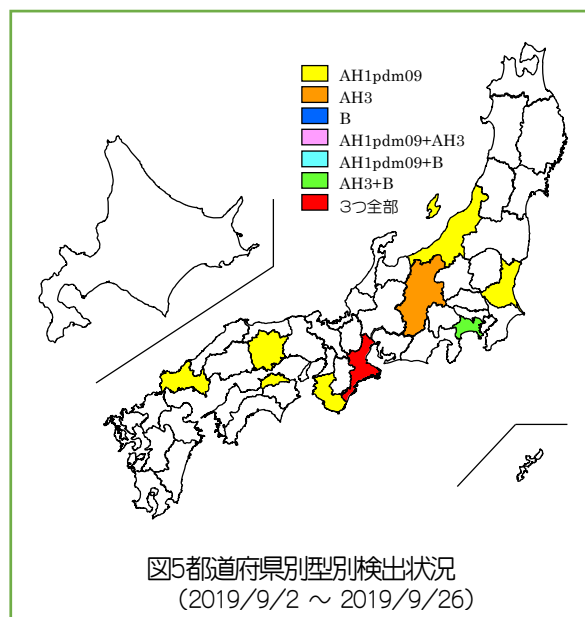


## 3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点\*\*から38週に4件報告がありました。

## 4 ウイルス検査情報

【東京都】 38週にクラスター(集団発生)サーベイランスで搬入された検体9件のうち、7件からAH1pdm09が、1件からB型(ビクトリア系統)が検出されました。また、感染症発生動向調査による定点医療機関からの検体からAH1pdm09が1件検出されました。



【全国】 国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、9月26日までに7県からAH1pdm09が、3県からAH3亜型が、2県からB型(ビクトリア系統)が報告されています(図5)。

### ◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
企画調整部健康危機管理情報課  
〒169-0073  
東京都新宿区百人町3-24-1  
TEL : 03-3363-3213  
FAX : 03-5332-7365  
S0000786@section.metro.tokyo.jp  
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>